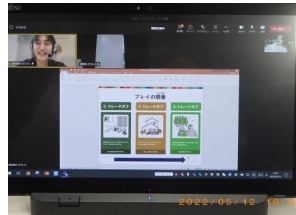


和田中学校が目指すSDGsは？

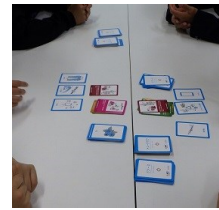


今年度は、株式会社LODU(ロデュ)の方と年間を通して、SDGsについての学習に取り組みます。株式会社LODUは「好きなこと」「楽しいこと」で社会課題を解決していく人材の育成を目指しています。

5月14日(土)の全校よのなか科では、「×(クロス)で考えるSDGs」をテーマに、SDGsの17のゴールの達成に向けた具体的なアクションについて多角的に考え、SDGsについて「自分ごと」として、身近な「具体的な行動」につなげることを目的として実施しました。



Teamsでのオンライン会議も、ごく日常のこととなりました。事前に取組んだ代表者が解決した課題の数に講師の「しまちゃん」もビックリ！「発想力が素晴らしい」と絶賛していました。



12日(木)の放課後、14日にファシリテーターとして活躍した、クラス代表の3名が金沢の講師の方とTeamsを介して、事前にカードゲームの説明を受けました。

カードにはトレードオフカードとリソースカードの2種類のカードがあります。SDGsの課題が「トレードオフカード」に書かれています。その課題に対して、リソースカードに書かれている、今ある素材や人物や物資を用いて解決していくゲームです。例えば、「再生可能エネルギーの発電所を設置した結果、自然の景観が損なわれ始めた」という課題のカードに対して、「ファッション」「SNS」等の今あるものを用いて解決していく、というゲームです。「今あること」を活用し、課題解決に向けて自由な発想で考える、という取組で、今まさに地球上の様々な課題解決に必要なことかも知れません。



体育館の中は、意見が飛び交い、自分の考えを熱く語る生徒も多かったです。カードの中の課題ではなく、今自分達が抱えている課題に対しても、同じように考えられるのではないか、という感想もありました。

全校よのなか科では3名にカード1組のセットで、様々な課題に対して考え、互いに意見を交換しました。互いの意見を尊重し、その意見をもとに、より深い考えを巡らせ、課題解決に取り組む、実り多い時間となりました。

和田中生は全力で頑張ります！

令和2年5月、静まり返った校舎の中にいると、鳥の声がよく聞こえました。グラウンドのトラックにはイチョウが芽吹いていたことを思い出します。あの時、待ちに待っていた新入生が、今年最上級生となりました。厳しい感染症対策を行っていた学校生活の中で、「先輩」の立派な姿を見ることができたのは、秋の運動会が初めてでした。3年生がリーダーとなって運営された運動会。できる競技は限られていましたが、全力で取り組み、勝敗に涙する2年生、3年生の姿は、今の3年生にしっかりと引き継がれ、そして学校生活の様々な場面で「新しい」和田中学校の伝統を築き始めています。



毎月実施する危機対応訓練でも、3年生の真剣さが、他学年の模範となっています。何事にも真剣に取り組む「カッコよさ」を体現しています。

明るく元気！いつも大きな声で挨拶をする3年生。立派な「先輩」になりました。今年の学年種目の勝利のポイントは「信頼・団結」。そして、ソーシャルディスタンス！



「生徒の意見を反映できる」生徒総会。委員会活動を通して、生徒主体の学校になるべく、中央委員会等では活発な討議が繰り返されています。

全校生徒で「見える」マスゲーム。上級生の「キレイレ」ぶりを校舎から撮影してみました。が、グラウンドとの距離があって伝わりづらい…和田中ならではの景色です。



自主貢献

第2号

発行日 2022.5.26

杉並区立和田中学校

興味・関心から

校長 村山 忠久

2,3年生が1年生向けに部活動説明会を4月に実施しましたが、発表者の2,3年生が実に楽しそうにしているのを見て思ったことがあります。部活動ですから主体的に選んで入部しているので、興味・関心はもちろんあるわけです。説明をして部員を募ることについて意欲がわきます。どのように説明をしようかと部員同士で意見を交換し考え、どのように発表するかを決める判断をし、自分の部活動のよさを伝えるために、事前に考えた説明をします。主体的で対話的な表現活動になっているのです。つまり、部活動説明会は、説明する2,3年生にとっては、思考力・判断力、表現力を主体的に高める機会となっているのです。しっかりとやり遂げれば自信もつきまします。1年生にとっては、入部する部活動を主体的に、選択することを判断し、入部を意思表示するなどの表現活動が伴います。興味・関心があると、このような流れになりやすいのです。

5月9日から10日にかけて、1年生はフレンドシップスクールで茨城県の朝日里山学校に行きました。初日は、6人グループで1本のヒノキの木を切り倒す林業体験をする予定でしたが、雨天のためプログラムが変更となり、農協の方が事前に伐採してくださった直径12センチほどの原木を体育館で、のこぎりで切る体験をしました。一生懸命に切り落とそうとしますが、簡単にはいきません。体力も時間もかかります。切り落としたとき、皆、嬉しそうでした。ヒノキの香りや光沢もよく、木に興味をわいたと思います。



翌日は、田植え体験です。素足になって田に入り、稲の苗を植えていきました。少し冷たい泥土の感触に思わず大きな声をあげる生徒も多く、夢中になって植えました。田植えに十分、関心をもったと思います。山で切った木を切り、山から流れてきた天然の水が満ちた田に苗を植え、飯盒炊さんではカレーライスをつくるという、これらの経験は、環境や食などに対して興味・関心をもつきっかけになるはずで、自然とのつながりを感じたことでしょう。

また、レク係は準備の段階から、自分たちのやりたいこと、皆が楽しめることを話し合い、企画をつくりあげました。当日の運営も頑張り、フレンドシップを深める機会となりました。レク係の活動も、視点を変えると次のように価値付けができます。興味から対話が生まれ、対話の中で新しいアイデアに気づき、何をやるか考え、何に決定するか判断し、皆に楽しんでもらうために伝えるという表現活動が伴っています。

フレンドシップスクールでは実行委員をはじめとして、皆が自分の役割を果たし、班やクラスに貢献しました。集団としての動きも声掛けが多くなり、行動が早くなったり協力的になったりと大変よくなりました。成長を感じた2日間でした。お世話になった方々もたくさんいらっしゃいます。人とのつながりの大切さに気づいたことと思います。事後学習としては、一人一人が自分の興味・関心に基づいてテーマを設定し、「フレンドシップスクール新聞」を作成します。作成中に新たな気づきが起こり、思考が深まることでしょう。

今年度、本校の教員研修のテーマは「気づき・思考・表現」です。この点を意識し教育活動を推進してまいります。また、5月28日(土)は運動会※、6月11日(土)はICT公開授業※です。生徒の活動、活躍に多くの方に関心をもっていただければ幸いです。よろしく願いたします。

※運動会、ICT公開ともに保護者限定で公開予定

「フレンドシップスクール？泊まるの？いいなあ〜」

3年ぶりの宿泊を伴うフレンドシップスクール。「え？1年生泊まるの？いいなあ〜」と声を揃えたのは2年生と3年生でした。3年生は6月の入学でフレンドシップスクールはできず、2年生はマザー牧場への一日校外学習でした。1泊ではありましたが、今年、宿泊でフレンドシップスクールが実施できたことは、「withコロナ」の第一歩をまた進めることができた、感慨深いものがありました。



林業体験「丸太切り」に挑戦！！苦戦中！！

学年主任の大関先生にインタビューしました。

Q 今回のフレンドシップスクールの「仲間の素敵などころを見つけ、全力で楽しむ」というスローガンの達成は？

A すべての活動で「全力で楽しむ」ことはできていました。仲間の素敵などころを見つけられたか？ということは、しおり等に「〇〇さんの◎◎が良かった」というようなコメントもありました。それぞれ、お互いに「良いところ」を見つけることができていたようです。

Q 2日間でどのような成長がみられましたか？

A 生徒一人ひとり自分の役割を丁寧にしっかりと取り組もうとする姿が見られました。ただ「みんな」となるとメリハリがつかなかったりだらだらしてしまうことがありました。一人ひとりの力が結集して、より良い集団になってほしいと考えています。

Q 運動会ではどのような活躍に期待していますか？

A 初めてのことが沢山ある中で、上級生の姿を見ながら頑張っています。運動会当日は、個人種目ですが、クラスで競う競技で、今まで以上のクラスBESTを目指してほしいです。

これからの1年生の活躍が楽しみです！



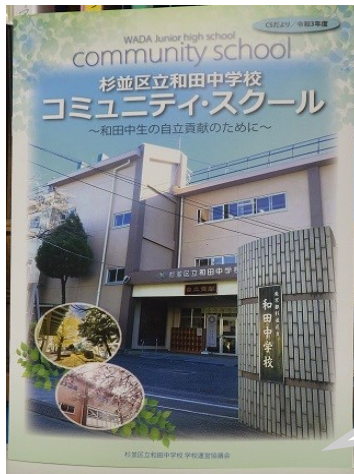
青空の下、自作のカレーは美味しかった！



水田の泥に悪戦苦闘？田植え体験！田植え初挑戦の先生もいたとか。たくさんのお米ができてと良いですね。

5月18日はCS懇談会

5月18日(水)CS懇談会を行いました。「学校運営協議会が学校のためにできることはないか」と委員の方からの提案を受けて、まず先生方と知り合う機会を持つことで、より良い和田中学校を目指すためです。テーマは「仕事をしていて嬉しい時は？」「仕事をしていてしんどい、苦しい時は？」「先生と保護者の関係、どう？」と『仕事のこと』についてや「10年後は何してる？」「もしも、1億円あったら」等の『一人の人間として』について、学校運営協議会の委員の方が意見を出して決めたカードをもとに、グループごとに話し合いました。お互いの「人となり」を知る機会となりました。今後は、生徒代表との懇談会も企画されています。先生、生徒とともにより良い和田中学校を目指す取り組みは進んでいます。



昨年度のCSだよりです。職員室前にもあります。

学校運営協議会とは？

地域住民が学校と共に学校運営を考える会です。校長から発信された学校経営の方針やビジョンの説明を受け、地域住民で構成されている「学校運営協議会」が合議体として、意見を発し、考え合い、協力し合いながら、実現に向けて進みます。(令和3年度和田中学校コミュニティスクール CSだよりより)

今年はお見せします！ 優勝気流を！

今週の土曜日、第72回運動会を挙行いたします！昨年は、「緊急事態宣言」が発令され、結果的に無観客の状況で、運動会を実施しました。保護者の皆様には、門の外で学年の競技のたびに譲り合いをしながら観戦いただいていたこと、本当にありがとうございました。今年は、2名までという人数制限は設けさせていただきますが、是非、和田中生の雄姿を、ご覧いただきたいと思います。



今の在校生は、「コロナ」以降の運動会を経験してきました。3年前の秋、グラウンドの大銀杏からの銀杏が降る中での運動会、昨年は無観客、ソーシャルディスタンスを重視した競技となりました。そして今年、全校種目である大縄跳びを復活させました。全学年が初めて取り組む競技であることから、同じスタートからの闘いになります。30人を超える生徒が一丸となって大縄跳びに挑みます。そして、全学年2クラスだからできる「縦割り色別対抗」戦も醍醐味の一つです。



学年種目は「つなげ 絆のダンボール」「青春を運べ ~恋に落ちてボールは落とすな~」そして「Don't touch me！」



今年もソーシャルディスタンス。この縄は⇒の競技で使います。気持ちが一つにならないと、勝利は目指せません！



大縄を回すのも初めて。全員で跳ぶのも初めて。新しい伝統をつくるために、和田中生全員で挑みます！

もし、28日(土)雨だったら…

27日(金)は全日雨予報です。もし、運動会の実施に判断が必要な場合は、28日(土)朝7時15分に判断します。

順延の場合のみ、7時20分にすぐメールにてお知らせします。

順延の場合、通常通り、8時20分までに登校し、水曜日の1時間目から5時間目までの授業を行います。

お弁当を持参してください。

(実行委員長は、28日は晴れます！と宣言しています。期待しています。)

初夏？の和田中は花であふれます

ここで問題です。下の3つの花の名前は知っていますか？「しらん！」??



↑紫陽です



5月11日黒い粒々が壁一面に → 5月25日壁がキレイに

和田中の名物「池の蛙」は無事に旅立っていきました。何年後かにまた戻る日を待っています。